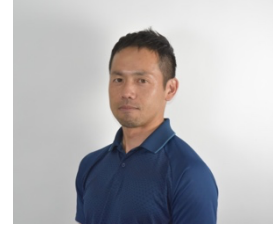


第 11 回 スポーツ医学研修会 開催報告

報告者：岸

- 日時：2022年11月26日（土）19時～21時
- 会議：オンライン（zoom）
- 講師：筑波大学総合科学学術院スポーツ医学学位プログラム
中本 真也 氏



- テーマ：「サッカー選手における脳振盪後の評価と復帰までのマネジメントについて」

上記の日程、内容にて第11回スポーツ医学研修会を開催いたしました。

今回も、コロナ禍での開催にあたり ZOOM でのオンライン開催となりましたが、参加者は100名を超えました。

脳振盪の評価やマネジメントについて様々な場所でご活躍されている中本氏をお招きして、ご講演いただきました。

日本と海外の脳振盪に対する認識の違い、評価方法について、マネジメントの難しさなど細かい部分までお話をいただきました。

受講者の声

「脳震盪に関して古かった知識をアップデート出来てとても参考になりました。」

「海外での経験や実際に行っていることなど具体的に講演していただきイメージなどがしやすかったです。」

「脳震盪に関する復帰までの考え方に対して、現状の公に出ているプロトコールに足りない概念も考慮しなければならないことの重要性がわかりました。また、根拠のない負荷設定や段階設定も選手の復帰に際して、ネガティブに働いてしまい、今後考えていかないといけない内容だと感じました。」

というお声をいただきました。

次年度も、皆様のお役に立てる内容を検討し開催いたしますので、是非ご参加の程宜しくお願い致します。

